

千葉県立椿森中学校 特別支援学級 社会科学習指導案

日 時 平成 28 年 11 月 15 日 (火)

展開学級 2 年 5 組

展開場所 2 年 5 組

授業者 植 田 浩 章

1 単元名

開国と近代日本の歩み 1 節 欧米の進出と日本の開国

「3 ヨーロッパのアジア侵略」

2 本校生徒の実態と配慮事項

本校特別支援学級の教育課程は各教科学習において、本校特別支援学級成立時からの方針で、1～3年生とも普通学級の授業内容と同じものに取り組んでいる。3年間で普通高校に進学できる程度の学力を身につけることを目指している。社会の学習については、地理分野、歴史分野ともに興味関心の高い生徒が多く、またそれらに対する知識も豊かである。毎時間、生徒は授業に集中して取り組んでおり、定期テストの平均点も普通学級を上回ることが多い。

社会科の授業では、生徒の実態を考慮し、独自に作成したプリントとパワーポイントソフトを使いデジタルテレビで授業を行っている。本単元でも、様々な資料を準備し、生徒が興味を持ち、考え、知識が身につけていけるような授業を展開していきたい。

3 本時の目標

- (1) イギリスの三角貿易について内容を理解することができる (知識・理解)
- (2) 資料からアヘン戦争について歴史的背景などを考察することができる (関心・意欲・態度)
(思考・判断・表現) (資料活用の技能)

4 本時の指導

(1) 本時の展開

	学習内容と活動	教師の指導○と支援◇	資 料
導 入	1 あいさつ 2 画像を見て考える (思考・判断・表現) (知識・理解) 「アヘンを吸引する清の富裕層」	◇ 授業へ気持ちが切り替えられるよう、言葉かけ ○ 写真の様子から生徒たちに考えさせる。 予測される返答 ・何か飲んでいる／吸っている ・雰囲気・様子がおかしい ・格好・服装について etc・・ ⇒写真が本時の内容に関係してくることを促す	テレビ PC プリント

展開	<p>3 ③ヨーロッパのアジア侵略 [イギリスのアジア貿易]</p> <p>発問) イギリスは清に対して大赤字 「じゃあどうする？」 (思考・判断・表現)</p>	<p>○パワーポイントを操作し、解説／質問しながらプリントに記入させていく</p> <p>◇生徒ごとに、記入するスピードが違うので、適時確認する。書き終わって待っている生徒に質問していく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>予測される返答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無理やり売りつける ・戦争を仕掛ける ・清でも売れるもの売る etc... </div> <p>⇒自由にいくつか書かせる。正当が出なくても良い</p>	
	<p>考察) アヘン・阿片窟の解説 ・イギリスの清への貿易政策</p> <p>・三角貿易 [本時の目標 1] (知識・理解)</p> <p>[アヘン戦争] [本時の目標 2]</p> <p>・林則徐のアヘン根絶政策 ・イギリスの反応 ・アヘン戦争</p> <p>発問) 資料 I 「イギリスの攻撃を受ける清の軍船」を提示、どれがイギリスの船か？その理由は？ (思考・判断・表現)</p>	<p>◇イギリスが、清との貿易赤字対策に「アヘン＝麻薬」を利用したことを生徒たちに推測させる</p> <p>○イギリス・インド・清それぞれの物の流れを説明、インド・清とイギリスでは平等な貿易ではないことを解説。 キーワード) 「植民地」「麻薬」「密貿易」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>生徒にテレビ画面の前に来て、実際に指でさしてもらおう。理由については、それぞれに意見を聞く。</p> </div> <p>○資料 II の数値を記入させる。</p>	
展開	<p>発問) 資料 I ・ II から読み取れることを自由に書いてみよう (思考・判断・表現) (資料活用の技能)</p> <p>・南京条約</p> <p>発問) 南京条約締結の様子から判断できることは？ (思考・判断・表現)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>予測される記入例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清は大軍なのに10分の1のイギリスに負けた ・戦場が海なのでイギリスは海軍が強かった ・清の武器・軍隊が旧式だった <p style="text-align: right;">etc...</p> </div> <p>◇なかなか自分の意見が書けない生徒には、表 I のイギリス船と清船の違いや表 II の中の場所・戦力・被害者数に着目できるような言葉かけする。</p> <p>○ 2～3人の生徒に自分の書いた意見を発表させる。</p> <p>○ 結果的にはイギリスが勝利したことを伝える</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>予測される返答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イギリス人集団の中に清の人 ・圧力 ・対等ではない ・強制的な条約 etc... </div>	テレビ PC プリント

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関税自主権・領事裁判権 ・ 太平天国の乱 <p>[インドの植民地化]</p> <p>[ロシアのアジア進出]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「関税」「領事裁判権」を具体的な例を挙げて解説 ○ インド大反乱までの流れを簡略に説明していく。 ○ 結果的にインドは負け、イギリスの植民地になったことを理解させる 	
ま と め	<p>4 次回の内容の説明</p> <p>5 あいさつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○時間があれば本時の内容について、簡単に生徒に質問する。 ○次回の内容の確認 	

4 評価

- (1) イギリスの三角貿易について内容を理解することができたか (知識・理解)
- (2) 資料からアヘン戦争について歴史的背景などを考察することができたか (関心・意欲・態度)
(思考・判断・表現) (資料活用の技能)